



# 訪問看護ステーション通信

25年夏版



盛夏の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。  
また、平素はひとかたならぬご愛顧を賜り、ありがたく深謝申し上げます。

さて、近年にない暑い日が続き、体調管理を注意深くおこなっていかねばならないシーズンが到来しました。利用者様との関わりの中で、室内環境を整えたり水分補給を促したりしながら、日々、熱中症の予防に努めています。しかし、水分摂取の困難な方や、促してもなかなか摂取しようとなされない方、また水分制限を強いられているケースも少なくありません。私たち看護師は、疾患を踏まえたうえで個々に応じた方法を提案しています。

ケース②

ケース①



水分にムセあり。  
水分補給を好まない。

ゼリーで水分補給を  
してみよう！



室温調整をしましょう！  
摂取時間と量を  
決めよう！

水分制限中。



## 退院して、その後・・・

### 退院後の在宅での状況をお知らせしています！

当ステーションでは、退院後に初めて訪問看護が導入となった患者様について、退院後の在宅での生活状況を入院していた病院へお知らせする取り組みを始めました。

病院スタッフの方々は、患者様の退院の際には、退院後の生活を想定しながら準備・支援をされていることと思います。しかし、実際には退院後に患者様がどのような生活を送っているのかを知る機会は少ないように感じます。

特に、退院後の生活に不安を抱えたまま退院となるケースについては、病院スタッフの方々もその後の生活を気に掛けておられることと思います。

病院とフィードバック共有をすることで連携強化を図るとともに、病院スタッフの方々が退院支援をする際の在宅生活のイメージづくりにお役立ていただけると幸いです。

**病院から在宅へ、在宅から病院へ、  
つなぐ看護をめざして。**

